

令和5年度佐賀県老連会長表彰

楽楽会 雪竹 勝太 さん

育成功労賞受賞



10月14日(土)佐賀県男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター・アバンセ・ホールにおいて県老人クラブリーダー研修会が開催され、有田町から16名が参加しました。

式典の中で、永きにわたり単位老人クラブ会長としての会の運営にご尽力された功績を認められ楽楽会前会長の雪竹勝太さん(岩谷川内)が表彰を受けられました。誠にありがとうございました。

今回の受賞に際し寄稿していただきました。



会員の皆様へ感謝

楽楽会(中原・岩谷川内) 雪竹 勝太

私こと、令和5年10月佐賀県老人クラブ連合会会長より表彰を受けました。内容に、多年老人クラブの活動を通じて老人福祉の増進に寄与されとあります。

老人会員となった一員、だれもが単老や支部及び連合会の活動に一心に協力し、運営に努力していらつしやることと存じます。私が多年(令和5年度まで25年)在籍いたしておりますが、この間会員皆様からの助言ご指導、ご協力をいただいたおかげです。ですからこの表彰は有田町老人クラブ連合会の会員一同の皆様からいただいたものと深く感謝申し上げます。これからもまだまだ会員として皆様と深く浅く係わってまいりたいと存じます。どうぞ今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

この度の表彰に対しありがとうございます。ありがとうございました。

私の老人会の経歴を追記させていただきます

平成11年4月 楽楽会入会
平成12年4月 副会長
平成12年半ばより令和4年度 楽楽会会長
平成18年4月より平成20年度 連合会監事
平成21年4月より現在 連合会会計

あとがき

(編集後記)

地域とのつながりと健康活動、更に仲間の助け合いが老人クラブの魅力であることは間違いありません。これから先の老人クラブ活性化に向けて、若い会員の増員を目指し頑張らなければと肝に銘じています。

会員の皆様、アイデアをお持ちの方は、事務局までご一報をお待ちしています。

印刷/有太宅印刷

有老連だより

2024.4月発行 第58号

発行責任者 有田町老人クラブ連合会会長 岩永愛子
発行 有田町老人クラブ連合会
西松浦郡有田町本町内1001-1
有田町生涯学習センター北館3階
TEL 0955-43-2551

一年間

ありがとうございます ございました



有田町
老人クラブ
連合会会長
岩永愛子

令和6年元旦、能登半島一帯に震度7の大きな地震が発生致しました。この地震でお亡くなりになられた方のご冥福と被災された皆様方の一刻も早い復興を心からお祈り申し上げます。

有田町老人クラブ連合会会長を拝命して一年の月日が流れました。ここに一年の歩みを振り返り、事業の一つ一つに思いを馳せながら、こんなに沢山の事業を滞りなく終了出来たことに安堵しています。これもひとえに会員の皆

様をはじめ、単老、支部、連合会の役員の皆様のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

有老連ではコロナ、インフルエンザの感染防止の対策を考慮しながら活動を展開してきました。

全国老人クラブ連合会は、『健康・友愛・奉仕』の三大運動を掲げ活動を行っていますが、有老連でもこうした活動方針に従いウォーキング、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ニュースポーツ研修会などの健康活動を実施してきました。また友愛活動では一人暮らしの方々の見守り活動をより充実させるために、初めて実践者研修会を実施したところです。奉仕活動では、全国一斉の社会奉仕の日にあわせ今年度は705名の参加者で清掃活動を実施し、地区の公民館をはじめ神社、公園、

駅前広場等の草刈り、花植え等をしていただきました。

一方、感染防止対策が少し緩和されて、両支部でも文化活動の兆しが見えてきました。有田支部は「第26回高齢者まつり」を継続することができ、西有田支部は「女性のつどい」の主旨を変えて「いきいき長寿のつどい」として男女共に参加出場して行いました。数か月前から皆で集まり練習を重ねた出し物を舞台で発表する時、会場は笑いの感動に包まれました。

この様な活動を続けることが、人と人との絆が深まり会員増強にも繋がるような気がします。

10月には有田町老人クラブ大会を開催しました。有田町町長松尾佳昭様に祝辞を頂戴し、また女性部役員の皆様には「いきいきクラブ体操」を披露していただき華やかな開会となりました。学校法人旭学園理事長内田信子先生の講演では、有田で生かされている私たちにとって大変有意義なお話をしていただきました。その中で、『生き残る種とは、最も強いもの

ではない。最も知的なものでもない。それは変化に最もよく適応したものである』との言葉が強烈に残っています。高齢者にとつて変化に適応するとは、肉体的にも精神的にもそして社会的にも、いま満たされた状態であることと肝に銘じて生きたいと思えます。プログラム最後の佐賀県警察音楽隊に依る音楽のひとつでは、有田焼の連鉢とのコラボ演奏もあり、アンコール曲のマツケンサンバでは会場がキラキラの渦に包まれました。

新しいことに挑戦した一年を終え、これまでの活動を糧にして新年度も会員の皆様と手を携えながら有老連活動がさらに一歩前進することを祈念します。ありがとうございました。





10/6 ゲートボール大会

8チーム44名が参加
真剣です



9/28 グラウンドゴルフ ダブルス戦

参加者139組
278名



10/18 有田町老人クラブ大会

講師 内田信子氏による講話
私の人生これからです!



元気に
いきいきクラブ
体操

泉寿会
筒井孝司さん
連鉢で共演



マツケンサンバで
盛り上がりました



R6.2/28 ゲートボール大会



11/30 火災報知器贈呈

有田町危険物安全
協会よりいただいた
住宅用火災報知器の
設置を消防署へ
お願いしました



10/14 佐賀県老人クラブリーダー研修会

楽楽会の雪竹勝太さんが
表彰されました



10/26 県老人クラブGG大会

有田町の
代表として出場



有老連活動報告



5/12 ニュースポーツ研修会

いごてたまは楽しいゲームです



3/27 健康ウォーキング(焔博公園)

参加者219名



5/17 定期総会



会員2795名で
新年度スタート



5/22 健康ウォーキング

参加者195名
新緑の中で
さわやかに



8/30 グラウンドゴルフ個人戦

参加者193名
晴天のもと県大会の出場権をかけて
競いました



8/23 友愛活動研修会



119名の友愛活動実践者が参加
講師は有田社協 筒井みゆき氏



9/28 北部地区老連交歓GG大会

芝生のコートでも実力発揮
有田町より5名が入賞しました



9/25 交通安全街頭活動

有田地区交通安全協会と
協力し、事故防止を
呼びかけました





美化活動 公共施設に
花を植えました

4/19
健康講座
皆で楽しく
美しく



7/20
グラウンド
ゴルフ大会



6/1
輪投げ大会



8/25 輪投げ大会
入れと願って投げています



10/4
いきいき
長寿のつどい

講演者
小杉裕子先生



唄って踊って楽しく、来年も



11/22 レクリエーションスポーツ大会
最大のスポーツ行事



元気に楽しく朗らかに!



11/22 女性部グラウンドゴルフ大会
女性の戦い ガンバレ



R6.1/12 昔遊び交流大会
昔を思い出しながら教えてます



西有田支部活動報告

6/18
高齢者まつり(音楽のひととき)
有工生の吹奏楽演奏に
酔いしれました



5/24
女性部グラウンドゴルフ親睦会
私、初心者、上手でしょう
ナイスショット!



4/21
ペタンク大会

ビュッと目掛けてエイ!



有田支部活動報告

7/19
手芸教室



ぴっかぴっかの
一年生に贈る
ハンカチ手作り

6/33
高齢者まつり



銀座カンカン娘、皆頑張ったね、フィナーレ

9/29
シルバースポーツカーニバル



ラジオ体操で体をほぐし7種目の競技



王女と王子の悲恋を取り入れた踊り
素晴らしかった



おりきんばっちゃん田植えも終わった皆で踊ろう

9/13
薬膳教室



季節の食材を使った代謝アップの
薬膳料理

10/30
グラウンドゴルフ大会



秋晴の青い空の下、120名がプレイ

11/15
健康体操
お手玉を使ったタオル体操



令和5年度の行事としては、7月の日曜日に子供たちを交えて、輪投げやグラウンドゴルフ、ダーツにビンゴゲームやクイズに軽運動などで楽しみました。

上本地区の老人クラブでは「通いの場」「高齢者サロン」「知恵おくりプロジェクト」の3者の協力を得て、有意義な時間を過ごし、終わってからは、参加者全員で弁当を広げて和気あいあいの中で楽しく昼食をしました。

事前の回覧板の効果もあって50名の区民が集まり賑わいました。

9月20日全国一斉社会奉仕の日には地区公民館の周囲を多くの会員で草刈り、草むしり作業を行いきれになりました。

そして、暮の12月10日には多くの会員が集まって地区公民館周辺に花植えを行い、いっぱいの花で飾る事が出来ました。

また、グラウンドゴルフ愛好会では定期的にグラウンドゴルフを開催されていて楽しんでおられます。



上本公民館周辺を花いっぱい



地区の子ども達と多世代交流

これからも上本メンバー会員同士の絆を強化し、健康と幸福を促進し地域社会へ積極的な貢献をしていくクラブでありたいと思います。

上本

仲良く元気で

楽しく社会奉仕

100歳までも黒髪で

黒髪会の会員は、男29名、女68名の計97名で構成しています。定例会は毎月10日に行い、30名ほどが出席され、定例会後は手弁当などを食べながら雑談に興じています。

翌日の11日には、中樽交差点の花壇清掃をしています。参加者は10名程度です。窯跡に花壇を作っているため足場が悪く花が植えられない所もありますが、水仙やコスモスなど季節ごとに咲く花を楽しんでいます。

運動では毎週火曜・木曜・土曜の午前中に中樽グラウンドに集まり、25名の会員でグラウンドゴルフを行っています。

また、女子部では30名程で「なかよし会」を結成。最高齢の92歳の方を筆頭に、高齢者まつりで披露する踊りなどは「なかよし会」が主体となつて練習されます。その他、折紙教室やいきいきクラブ体操などを行い、終わってからはお茶、お菓子などで雑談して親睦を深めています。

春と秋に研修旅行・1月に新年会を実施していましたが、現在は中断中。

高齢化により、定例会・花壇清掃・グラウンドゴルフ・研修旅行などのイベントへの参加者が少なくなり、また、会員も減ってきていて、



社会奉仕の日 花壇清掃



毎月10日の例会

会員の勧誘が急務となっています。『黒髪山の麓、100歳までも黒髪で』郷土を愛し100歳までも元気な若々しい老人であることを願っています。

黒髪会 (中樽・上幸平)

喜楽会 (南原・南山)

八区はつつくクラブは「通いの場」です

喜楽会には有田町南原・南山地区の会員169名で、有老連の中では大人数のクラブでありながら、男性86名・女性83名とバランス良く構成されています。三代橋コミュニティセンターに集まり、例会のほか、新年会や花見、年2回の旅行は日帰り旅行と一泊旅行で会員同士の親睦を深めています。

今回は会員に人気の「通いの場」について紹介します。

私たちの地区の「通いの場」は八区はつつくクラブとして、2018年10月に活動を始めました。30数名の方に集まっていただき、椅子に座つての軽い運動、脳トレそしてゲームなどで活動を始めました。以来5年、一時間半程度の楽しい時間を過ごしています。場所は南山の天神公民館です。

「通いの場」とは「地域のみながんが気軽に集い、一緒に活動内容を企画し、ふれあいを通じて『生きがいづくり』『仲間づくり』の輪を広げる場所です。介護予防の拠点となる場所（厚生労働省による）と定義されています。

コロナ禍で開催できない時期もあり、その後参加される方も減りましたが、皆さんの心身の状況はいかばかりかと心配しておりました。現在は20名程度の方々が元気に参加いただいております。

8区はつつくクラブ



新春例会の賑い



心身ともに健康に健やかに暮らす、これはみんなの願いです。介護状態にならないように自立した生活を続けられるよう、日頃から活力を維持して生活しましょう。

私は「介護予防サポーター」として参加していますが、実は自分の体力能力維持が目的です。参加者の皆さんと同じなのです。

この会では毎回同じ運動を飽きずに繰り返します。たまには為になる情報もあります。出かけるのがおっくうになりがちですが、ぜひお出かけいただき、私たちと一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

桑木原

地域と老人クラブ活動

桑木原老人クラブは会員69名で活動を行っております。私たちの地区では65歳になったら入会して頂いておりませんが、まだまだ仕事に従事されておられる方も多いようで行事等の参加者は減少しているかと思われ

ます。

年間行事は総会から始まりますが、令和5年度は、女性のつどいが「いきいき長寿のつどい」に変更されて4年ぶりに開催されました。今回からは男性も参加できる事になり、短時間の練習ではありましたが舞台発表の成果は充分に得られ、打ち上げの盛り上がりは最高でした。すでに次の回の出場が楽しみです。

奉仕活動は大神社境内やグラウンド清掃などを行います。また地域では老人クラブ、婦人会、子ども会と共にスポレク大会や夏祭りを楽しみ、昨年の暮には鬼火小屋組立て後、新たな試みで餅つきがあり私たち老人クラブも元気をもらい励みになりました。こんな桑木原地区が大好きです。

月1回のサロンにも積極的に参加し、参加費100円で午前中2時間程度ですが、主に室内で出来るゲーム・脳トレ・軽体操などを行い、年に一度は「ゆいたん」にてお楽しみ昼食会を実施しています。

また、老人クラブ・グラウンドゴルフ倶楽部を結成し、年会費1,200

いきいき長寿のつどい打ちあげ



全国一斉社会奉仕の日



0円で週3回(火・木・土)の練習日には毎回15名程が参加しています。ラジオ体操から始まり、和気あいあいとプレーする中、うまくいってもいなくても元氣な笑い声が飛び交い、打った後のポーズも様々に面白くグラウンドゴルフをなおい層盛り上げてくれます。地区での大会を年に4〜5回開催しますが、皆さん上手になられホールインワンも多くなりました。

コロナ禍で思うように活動等が制限されてしまい特に飲食ができませんでしたが、今年度は懇親会や親睦旅行も計画しております。

老人クラブ活動に参加して元氣な私生活を過ごしましょう。これからも桑木原老人クラブは居心地の良い地域づくりを目指します。